

さよなら原発いばらきネットワーク オンライン学習会のご案内

『茨城県民94万人の原発避難計画の問題 避難計画と県広報を読み解く』



7月31日(土)

14:00～15:30

(14:00～学習会／15:00～質疑応答)

講師 乾 康代 先生

元茨城大学教育学部教授/専門は住居計画、都市計画。学術博士。『原発都市一歪められた都市開発の未来』著者。

さよなら原発いばらきネットワークでは、コロナ感染予防の観点からこれまで2回のオンライン学習会を企画・開催しています。今回はその3回目となります。

今回は、『原発都市一歪められた都市開発の未来』の著者で、茨城大学元教授の乾康代先生を講師に、計画論から見た東海第二原発避難計画の問題についてまなびます。

【乾康代先生より ～学習会の趣旨についてお寄せいただきました～】

茨城県の原発避難計画は、県人口の1/3に相当する94万人の計画避難の目的、方法を規定するものです。この計画の問題は、身を守るという人間の避難行動の基本原則を拒否する計画だという点にあると思います。私は、住居計画や都市計画という「計画」を研究してきました。この研究関心から、茨城の原発避難計画の問題を深掘りしたいと思います。



【参加方法】 ※先着100名

★ZOOMによるオンライン学習です★

以下のメール宛に、標題を【7.31オンライン学習会参加希望】として名前・電話番号を明記してお申込みください。

左のQRコードを読み込むと、メールフォームに飛びます。

<申込先メールアドレス> hanayama@habataki-lo.jp

発行；さよなら原発いばらきネットワーク

東茨城郡茨城町谷田部895 TEL029-219-1031/FAX029-219-1032

HP；<https://t2hairo.jimdo.com/>

TWITTER；t2hairo FACEBOOK；さよなら原発いばらき

